

自然を活かして 防災する

災害と恵みのかかわり

聴講無料・要申込
定員：200名（申込順）



日時

平成30年

10月11日(木)

18時30分～20時00分
受付開始 18:00

会場

ハートピア京都 3階大会議室

自然は、さまざまな恵みを私たちの暮らしや社会にもたらしています。自然の恵みの一つとして自然災害を抑制する力があり、「生態系を活用した防災減災（Eco-DRR）」のアプローチが近年注目されています。

日本は、古くから多くの自然災害を経験してきましたが、気候変動が進むと、さらなる自然災害が引き起こされると懸念されています。一方、人口減少が進むことで土地利用の状況が変わりつつあるほか、国や自治体の財政は困難な状況にあります。これらの社会的課題は、今後の自然災害に対する防災減災のあり方にも再考を迫っています。

今回は、「生態系を活用した防災減災」の考え方や事例をご紹介しつつ、自然災害と自然の恵みの視点から、これからの人と自然のかかわり方について一緒に考えてみましょう。

講師

よしだ たけひと
吉田 丈人
地球研・准教授

聞き手

ますはら なおき
増原 直樹
地球研・上級研究員

お申込み

※アーカイブ配信用に
ビデオ撮影を行いません

聴講希望の方は、開催日、お名前、連絡先を記入のうえ、
メール・電話・FAXにて右記までお申込みください。

総合地球環境学研究所 広報室

TEL. 075-707-2128
FAX. 075-707-2106
E-mail. shimin-seminar@chikyu.ac.jp

【主催】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
Research Institute for Humanity and Nature
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4
<http://www.chikyu.ac.jp>

【後援】

京都府

京都市立総合社会福祉会館

会場 ハートピア京都

〒604-0874
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地

市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口すぐ
ご来場の際は市バス・地下鉄等公共交通機関をご利用
ください。

